

藝園草牧

夕張部長沼町字幌内一〇六六
雪印種苗株式會社
中央研究農場



雪印種苗株式會社

ほうれんそう品種の使いわけ

ほうれんそうは日長によって抽苔が左右され、春先から夏にかけての長日下では早くなり、秋から冬の短日下ではおくれます。抽苔の早晩は品種によっても差があり、一般に西洋種は東洋種より抽苔おそく、春から夏にかけて作られ、東洋種は日長に敏感ですから秋から冬季に栽培されています。ほうれんそうの生育適温は15～20℃と低く、低温には強いが、高温には極めて弱いものです。夏季の栽培は高温と長日下の抽苔問題がかさなって北海道においてさえ栽培は容易ではありません。したがって7月～9月は品薄で価格も高くこの時期の出荷をねらい寒冷紗などを被覆し、灌水と併せ温度を下げる栽培法がこころみられております。

地帯別、播種期別の適品種については、別表の通りです。一般に早春から夏にかけては洋種系が使われておりますが、早春播には生育の早いミンスターランド、ニューサッポロが適し、盛夏にかかる栽培には、生育旺盛なミンスターランド、抽苔のおそいノーベル、キングオブデンマークなどが適しています。秋播の8月～9月播には、生育の早い洋種、洋種系の交配種が適しております。播種期がおそくなるにつれ、東洋種の方が洋種より生育は進みます。

優良品種の紹介

ミンスターランド

洋種中最も日本種に近いタイプで生育早く旺盛、ほとんど年中の栽培が可能です。

美園交配ニューサッポロ

生育早く、晩抽性で早春播と8～9月播に適した多収種です。葉は皺の少ない尖葉形で鮮緑色、品質はすぐれています。揃いの極めて良い市場向多収種です。

ニュースター

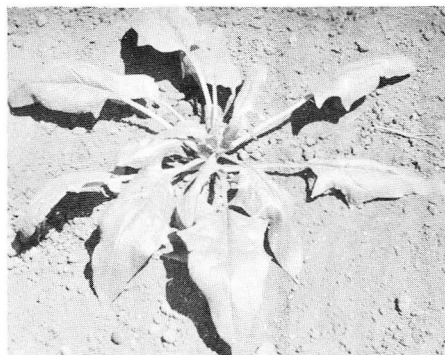
晩抽性で初期の生育旺盛、尖葉形で、葉柄長く品質もすぐれています。春播、秋播して多収な実用新種です。

札幌大葉

やや皺の多い大葉で濃緑、揃い良く、春、夏播に作り易い優良種です。

キングオブデンマーク

葉は濃緑色で幅広く、厚肉で大株となります。抽苔極めておそく、暑さにも強いので夏播用として最もすぐれた品種です。葉柄が長いので市場出しに好適します。



雪印改良ミンスターランド



美園交配ニューサッポロ

作型と適品種

体型	地帯別	播種期	収穫期	適品種
春播	イ、暖地	月旬 月旬 2、上～3、中	月旬 月旬 3、下～4、下	ミンスターランド、ニューサッポロ
	ロ、中間地 ハ、冷涼地	3、中～4、中 4、上～5、下	4、下～5、下 5、上～7、上	札幌大葉、ニュースター ニューサッポロ、札幌大葉、ニュースター、ノーベル、ピロフレ ニューサッポロ、札幌大葉、ニュースター、ノーベル、バイキング、キングオブデンマーク
夏播	イ、暖地	8、上～8、下	9、上～10、上	ミンスターランド、ぬくしな、禹城、ノーベル
	ロ、中間地 ハ、冷涼地	7、中～8、中 6、上～7、下	8、中～9、下 7、上～9、上	札幌大葉、ノーベル、キングオブデンマーク、ミンスターランド 同上
秋播	イ、暖地	9、上～10、上	10、中～12、下	日本種各種、禹城、ニューアジア
	ロ、中間地 ハ、冷涼地	10中～1、下 8、上～9、上 9、上～9、中下	12、中～4、上 9、上～11、上 4、上～4、下	ニュースター、ニューサッポロ、ミンスターランド ミンスターランド、ニュースター、ニューサッポロ、札幌大葉、ニューアジア、日本種 伊達在来、ミンスターランド